

当院産婦人科入院中に輸血を受けられた患者様へ

成田赤十字病院では下記の研究を行っています。

この研究は、成田赤十字病院倫理委員会の審査を受け、院長の許可を得て行っているものです。

1. 研究課題名

「産後異常出血に対して輸血を要した19症例の検討」

2. 研究の対象となる方

2025年4月～8月に当院産婦人科へ入院中に輸血を受けられた方

3. 研究の目的

この研究では、輸血を必要とした症例をもとに、産科異常出血について調べることを目的としています。

4. 研究の方法

身長、体重、年齢、病歴、血液検査結果など(下記参照)を抽出し後方視的に検討します。

5. 研究期間

2025年04月01日～2025年10月24日

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：身長、体重、年齢、病歴(妊娠歴や分娩様式を含む)、既往歴、輸血量、血液データ、治療内容、児の体重、母子の転機

7. 院外への試料・情報の提供

本研究は当院のみで行われる研究のため、当院外へ試料および情報の提供はありません。

8. 個人情報の保護について

この研究にご参加いただいた場合、研究を通じて得られた患者さんの記録が学術雑誌や学会、当院内の発表会等で発表されることがありますが、研究を通じて得られた患者さんの記録は、個人情報保護のため匿名化され、番号等個人が特定できない形式により管理されます。

9. 研究への不参加の自由について

情報がこの研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方から不参加のお申し出があった場合は研究対象としません。不参加のご判断をされた場合は下記の「連絡先」までお申出ください。(不参加のお申し出があった場合でも、今後の治療で決して不利益を受けることはありません。)

但し、学会等や論文で発表した後など、不参加の意思を表明した時期によっては情報の削除

ができない場合もありますのでご理解ください。

10. 研究組織等

【研究組織】

研究責任者：成田赤十字病院 初期臨床研修医 大村 蒼

研究分担者：成田赤十字病院 産婦人科 小幡 新太郎

【研究実施医療機関の長の氏名】

成田赤十字病院 院長 青墳 信之

11. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。本研究における開示すべき利益相反はありません。

12. 連絡先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

成田赤十字病院

研究責任者：初期臨床研修医 大村 蒼

住 所：〒286-8523 千葉県成田市飯田町90番地1

電 話 番 号：0476-22-2311（代）

以上